

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK8)

(函館水試担当地区)

2018年3月28日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
八雲	3/26	0	5.7	31.57	130	0	0	70	0	
噴火湾西部		5	5.1	32.86	40	0	0	220	0	
5.5		10	4.4	33.28	20	0	0	0	0	
		15	4.2	33.31	0	0	0	0	0	
		20	4.1	33.37	0	0	0	0	0	
		25	4.0	33.39	0	0	0	0	0	
		30	4.0	33.40	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンディブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部で100細胞/Lを超えて出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現しています。

3月下旬の水温は、噴火湾西部で4.0~5.7°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK7)

(函館水試担当地区)

2018年3月14日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
森 噴火湾西部 8.0	3/7	0	3.5	33.56	0	0	0	20	0	
		10	3.5	33.55	0	0	0	10	0	
		20	3.5	33.55	10	0	0	10	0	
		30	3.5	33.55	0	0	0	10	0	
知内 津軽海峡 11.0	3/12	0	6.8	33.52	0	0	0	0	0	
		10	7.0	33.90	0	0	0	0	0	
		20	7.0	33.88	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ディノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ディノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ディノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ディノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ディノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ディノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ディノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現していますが、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現していますが、津軽海峡には出現していません。

3月上旬の水温は、噴火湾西部で3.5°Cです。

3月中旬の水温は、津軽海峡で6.8~7.0°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK6)

(函館水試担当地区)

2018年3月12日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内	3/5	0	2.9	33.11	0	0	0	80	0	
太平洋中部		10	3.2	33.25	0	0	0	50	0	
2.0		20	3.6	33.30	0	0	0	20	0	
		30	4.6	33.52	0	0	0	0	0	
虻田	3/6	0	3.5	33.51	0	0	0	10	0	
噴火湾東部		5	3.5	33.54	0	0	0	10	0	
5.5		10	3.5	33.54	0	0	0	0	0	
		15	3.6	33.61	0	0	0	0	0	
		20	3.6	33.66	0	0	0	0	0	
		25	3.6	33.68	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトコニオラックス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルトイ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテュンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部に出現しています。

3月上旬の水温は、太平洋中部で2.9~4.6°C、噴火湾東部で3.5~3.6°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)